ELECOM

Bluetoothバージョン3.0、NFCペアリング対応

Bluetooth モノラルワイヤレススピーカー

LBT-MPSPP11シリーズ　　取扱説明書 V01

このたびは弊社製品をお買い上げいただき、ありがとうございます。
この取扱説明書は、Bluetoothワイヤレススピーカーの使用方法や、安全にお取り扱いいただくための注意事項などを記載しています。本書の内容を十分にご理解いただいた上で本製品をお使いください。
本書は、いつでも読むことができる場所に大切に保管しておいてください。

接続のときに必要な情報です。

■携帯電話やオーディオプレーヤーなどから検索するときの本製品の名称	LBT-SPP11
■パスキー　※	0000（ゼロ4つ）

※ パスキーは、Bluetooth2.0以下の規格の機器と接続する場合に必要です。「Bluetooth 2.1以上」の規格に対応した機器とは、パスキー入力なしでペアリングできます。

製品の特長

本製品はBluetoothスピーカーです。Bluetooth対応の携帯電話、スマートフォン、オーディオプレーヤーなどの機器とペアリングすることで、ペアリングした機器に格納された音楽をお楽しみいただけます。ハンズフリー通話にも対応しています。

コンパクトな筐体は、テーブルやキッチンなどのちょっとしたスペースに置いて気軽にご利用いただくのに最適です。音質面でも、底面に低音増幅機能のスピーカーを搭載し、迫力ある重低音を再生できます。

NFC規格による簡単ペアリングに対応しており、NFC規格に対応したスマートフォンなどの機器とは、本製品に「かざす」だけでペアリングできます。

パッケージ内容の確認

本製品のパッケージには以下のものが含まれています。
お使いになる前にパッケージの内容を確認してください。

□ Bluetooth スピーカー本体	1台	□ 充電用 USB ケーブル	1本
□ 外部入力用オーディオケーブル	1本	□ 取扱説明書(保証書付)	本書
□ ゴムシート(滑り止め用)	1枚	□ **接続**ガイド	1枚

●AC アダプタは同梱されていません。
ご購入にあたっては、下記のエレコム製の AC 充電器を推奨します。
・AVA-ACUBK(100V /1A 出力対応)　・AVA-PA10ACUBK(100V-240V /2A 出力対応)
・AVA-ACUWH(100V /1A 出力対応)　・AVA-PA10ACUWH(100V-240V /2A 出力対応)

基本仕様

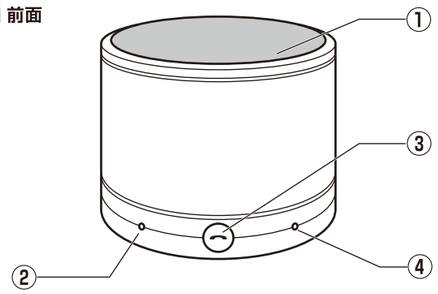
製品型番	LBT-MPSPP11シリーズ（デバイス名：LBT-SPP11）		
キャリア周波数	2.402～2.480GHz		
Bluetooth仕様	Bluetooth Ver.3.0		
周波数拡散方式	FHSS (Frequency Hopping Spread Spectrum)		
伝送距離	Class 2、最大半径 10m（障害物なきこと）*		
対応プロファイル	HSP, HFP, A2DP		
対応コーデック	SBC		
同時使用可能な機器数	Bluetooth 2.0以降のHSP, HFP, A2DPプロファイル搭載機器×1		
記憶可能なペアリング台数	8台		
連続待受時間	約500時間		
連続通話／再生時間	約3時間		
環境条件	動作時	温度	0～+40℃
		相対湿度	20～80%（ただし、結露なきこと）
	保管時	温度	−10～+50℃
		相対湿度	20～80%（ただし、結露なきこと）
入力電圧	DC 5V		
実用最大出力	3W		
インターフェース	USB micro-B（充電専用）, φ3.5mm AUX入力×1		
外形寸法（直径×高さ）	φ60 × 50mm（突起部分のぞく）		
質量	約178g		

* 理論値です。また、距離は、通信対象のBluetooth機器の性能や、周囲の環境に依存して変化します。

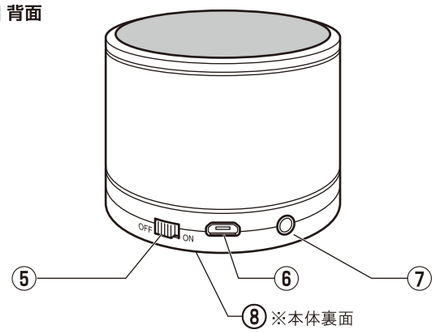
● 2.4GHz帯を使用する無線LAN（IEEE802.11b/g/n）との併用は、電波干渉の発生により、利用できないことがあります。
● 本製品に対して、すべてのBluetooth機器の動作を保証するものではありません。
● 本製品はAVRCPプロファイルに対応していません。本製品の操作で再生／停止、曲送りなどの操作はできません。
● 本製品はNFC（Near Field Communication）規格に対応しておりますが、NFC規格に対応していない機器とは簡単ペアリングできません。本書に記載した従来のペアリング方法でペアリングしてください。

各部の名称とはたらき

■ 前面



■ 背面



① **スピーカー**	音声を出力するスピーカーです。
② **マイク**	ハンズフリープロファイル／ヘッドセットプロファイルで接続時に、通話するためのマイクです。
③ **マルチファンクションボタン**	ペアリング、音量調整、通話／着信などをおこなうボタンです。
ペアリング	LEDランプが青色／赤色交互に点滅するまで（約8秒）長押しすると、ペアリングモードになります。接続が完了すると、LEDランプがゆるやかな点滅（数秒に1回1秒程度の点灯）に変わります。
音量調節	通話中／音楽再生中に押すことで、音量が1ステップ上がります。音量は15ステップで調節できます。最大時に押すと、ステップ0（最小値）に戻ります。電源を投入時には、通話音量はステップ10、音楽再生音量はステップ13に戻ります。
着信	携帯電話と接続中で電話がかかってきたときに約1秒長押しすると、着信し、マイクから通話ができます。
通話終了	通話中に約1秒長押しすることで、通話を終了します。
④ **LEDランプ**	本製品の状態を表示するLEDランプです。
⑤ **電源スイッチ**	電源をオン／オフするためのスライドスイッチです。 本製品を使用しないときは、必ず電源を切ってください。
⑥ **充電用USBコネクタ**	充電専用のUSBコネクタです。 付属または市販のUSB micro-BコネクタケーブルでパソコンやUSB ACアダプタと接続することで、本製品の充電をおこないます。本製品は、充電しながら使用できます。
⑦ **AUX入力端子**	お手持ちの携帯オーディオプレーヤーなどを付属のオーディオケーブルで接続することで、本製品を外部スピーカーとして利用できます。
⑧ **NFCアンテナ**	NFCを搭載している機器と接続する場合、タッチのみで簡単にペアリングができます。

STEP 1 充電します

本製品は、ご使用の前に十分に充電をしておく必要があります。
充電には、付属の充電用USBケーブルを使用します。

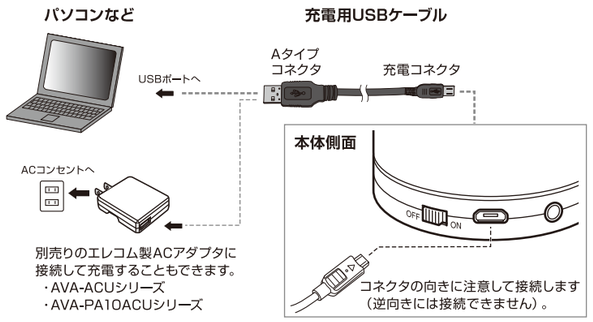
充電が完了するまで、約2時間かかります。
2時間経過しても赤色のLEDランプが消灯しない場合は、充電用USBケーブルを取り外し、いったん充電を取りやめてください。

1 付属の充電用USBケーブルの充電コネクタを、本体背面の充電コネクタに接続します。

2 USB充電ケーブルのAタイプコネクタを、パソコンのUSBポートに接続します。
● パソコンの電源が入った状態で操作してください。

3 LEDランプが赤色に点灯し、充電が始まります。
充電が完了すると、LEDランプは消灯します。

パソコンのUSBポートに、付属のUSB充電ケーブルを接続して充電します。
※ACアダプタは同梱されていません。ご購入にあたっては、エレコム製のAC充電器を推奨します。



STEP 2 ペアリングします

本製品を使用するためには、ご使用になる機器とペアリング（初期登録する作業）をおこなう必要があります。ペアリング対象機器の操作については、お手持ちの機器の取扱説明書をお読みください。**※付属の接続ガイドも参照してください。**

NFC対応機器へのペアリング

本製品は、NFCに対応したスマートフォンにかざすだけでペアリングできます。
※NFCペアリングに関しては、弊社Webの製品ページも参照ください。

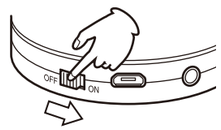
① スマートフォンのNFC機能をオンにし、ホーム画面を表示します。
② 本体側面の電源スイッチを右にスライドし、電源をオンにします。
③ スマートフォンのNFCアンテナ部分をスピーカーの裏面に近づけます。
④ スマートフォンからNFC検知の音がなり、本製品のペアリングがされます。

※接続する機器によって、表示されるメッセージが異なります。表示されたメッセージや指示に従って操作してください。

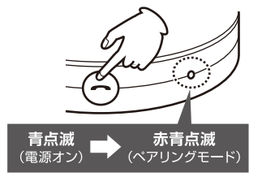
● 本機能を使用するには、接続機器が次の条件を満たしている必要があります。
→ NFC対応のAndroid端末。※対応情報に関しては、弊社Webページを参照してください。
● かざしても反応しない場合や、NFCでのペアリングが途中でエラーとなる場合は、かざす位置やかざす時間の長さを変えて何度か試みてください。
● NFCでのペアリングに何度も失敗する場合は、通常の方法でペアリングしてください。

● ペアリング情報は、8つまで記憶できます。8つ以上登録した場合は、古い情報から順番に削除されます。削除された機器と再接続する場合は、再度ペアリングが必要です。
● ペアリング先の機器の設定状態などの原因でペアリングが完了しない場合は、いったん電源を切ってやり直してください。
● 本製品は「Bluetooth 3.0」に準拠しています。
対応機器と接続する場合は、パスキーの入力を省略できます。

1 本体背面の電源スイッチを右にスライドし、電源をオンにします。
● 電源スイッチをスライドすると、ステップトーンで音が鳴り、電源がオンになります。



2 マルチファンクションボタンを、「ピロッ」と鳴るまで長押しします（約8秒）。
LEDランプが赤／青交互の点滅と変わり、ペアリングモードとなります。



3 ペアリングしたい機器から、本製品を検索します。
● 検索方法はご使用の機器によって異なります。
ご使用の機器の取扱説明書などをお読みください。

検索する名称
LBT-SPP11

4 ペアリングしたい機器から本製品が見つかると、デバイス名「LBT-SPP11」が検索画面上に表示されますので、選択して登録します。
これで登録は完了です。

● 機器によってはパスキーの入力を促すメッセージが表示されます。その場合は、「0000」（ゼロ4つ）と入力してください。

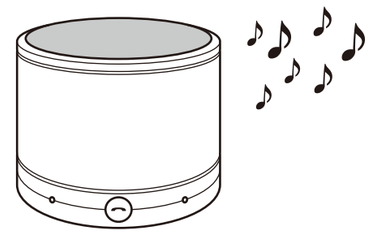
5 機器によっては、ペアリング後に「接続」操作が必要な場合があります。
お手持ちの機器の取扱説明書をお読みになり、「接続」操作をおこなってください。
● iOS端末と接続すると、画面右上に本製品のバッテリー残量が表示されます。

1度ペアリングすると、以降は本製品の電源と接続機器側のBluetooth機能をオンにすれば、自動的に接続されます。

これでペアリングは完了です。
STEP3 「音楽を再生します」に
進んでください。

STEP 3 音楽を再生します

ペアリングした機器を操作して音楽を再生します。
スピーカーから正常に音楽が再生されれば、本製品の設定は完了です。
再生／停止・曲送り／曲戻し・音量調整は、再生機器で操作してください。



● 一部の再生機器では、音量調整ができない場合があります。
このような場合は、本製品で音量を調整してください。
● スマートフォンでご利用の場合、アプリによってはBluetooth機器へ音声が出力できないことがあります。アプリの仕様・操作を確認してください。

基本操作

本製品の基本操作について説明します。
接続機器の操作については、機器に付属の取扱説明書などをお読みください。

■ 電源オン

電源スイッチを“ON”側にスライドすると、電源が入ります。

携帯電話より「LBT-SPP11からの接続を許可する」操作や、「接続」操作が必要な場合があります。

■ 電源オフ

電源スイッチを“OFF”側にスライドすると、電源が切れます。

オートパワーオフ機能について

電源を切るなど、接続中の機器からの送信が途切れた場合は、ペアリング待ち状態になります。そのまま約10分経過すると、自動的に電源がオフになります。
※電源がオンの間は、LEDランプが青色にゆるやかな点滅を続けます。

→ ウラ面も必ずお読みください

← オモテ面も必ずお読みください

音楽を再生する

■ 音量を調節する
音量は15ステップで調節できます。マルチファンクションボタンを短く押すごとに1ステップ音量が上がります。ステップ15で押すと、ステップ0に戻ります。

■ 再生／一時停止
ペアリングした機器から操作を行います。本製品からは操作できません。

■ 外部接続機器の再生
AUX入力端子に機器を接続します（Bluetooth接続は自動的にオフになります）。そのあと接続機器から操作します。外部接続機器の音量を操作して、適切な音量に調節します。

携帯電話で通話する

本製品には、マイクが搭載されており、ハンズフリー通話用として使用できます。

- ハンズフリープロファイル（HFP）でペアリングしたときのみ利用できます。
- 携帯電話の仕様によっては、以下に説明する本製品の操作に対する携帯電話の動作が異なることがあります。

■ 電話を受ける
着信音が聞こえたら、マルチファンクションボタンを約1秒長押します。

■ 電話を切る
通話状態で、マルチファンクションボタンを約1秒長押しすると、電話が切れます。

■ 通話音量を調節する
音量は15ステップで調節できます。マルチファンクションボタンを短く押すごとに1ステップ音量が上がります。ステップ15で押すと、ステップ0に戻ります。

■ 通話の距離
ハンズフリー通話の際の推奨距離は本機のマイクから50cm以内です。

取り扱い上の注意

■正しく安全にお使いいただくために
本製品を正しく安全にお使いいただくために、以下の重要な注意事項を必ずお守りください。

⚠警告 ここに記載された事項を無視すると、使用者が死亡または障害を負う危険性、もしくは物的損害を負う危険性がある項目です。

●万一、異常が発生したときは. . .
本製品から異臭や煙が出たときは、ただちに使用を中止し、電源を切ってください。または充電を中止してください。その後は本製品をご使用にならず、販売店にご相談ください。

●高温のまま放置しないでください。
本製品は精密な電子機器です。高温、多湿の場所、長時間直射日光の当たる場所での使用・保管は避けてください。また、周辺の温度変化が激しいと内部結露によって誤動作する場合があります。

●充電が終わったら、必ず充電ケーブルを取り外してください。また、所定の充電時間を終えても充電が完了しない場合も、いったん充電を終えてから充電ケーブルを取り外してください。
所定の充電時間を超えて充電をおこなった場合、電池寿命に影響を与える場合があります。

●分解しないでください。
本書の指示に従って行う作業を除いては、自分で修理や改造・分解をしないでください。感電や火災、やけどの原因になります。

●医療機器やヘルスケア機器の近くで使用する場合は、事前に医師に相談してください。

⚠注意 ここに記載された事項を無視すると、けがをしたり、物的損害を受ける恐れがある事項です。

●屋外で使用する際は、周りの安全に十分に注意してご使用ください。

●水気の多い場所での使用／保管は行わないでください。
本製品内部に液体が入ると、故障、火災、感電の原因となります。

●小さなお子様の手の届くところに保管しないでください。
誤飲など思わぬ事故を招く場合があります。

●本体は精密な電子機器のため、衝撃や振動の加わる場所、強い磁力の発生する場所、静電気の発生する場所などでの使用・保管は避けてください。

⚠注意 ここに記載された事項を無視すると、けがをしたり、物的損害を受ける恐れがある事項です。

●ご使用の際は、接続機器の取扱説明書の指示に従ってください。
本製品は、携帯電話などと無線通信による使用が可能ですが、接続先の機器により設定方法や注意事項が異なります。ご使用の際はこれらの機器の取扱説明書をよく読み、注意事項に従ってください。

●充電中は、本製品の周りに物を置かないでください。
発熱、発火、火災、やけどの原因となります。

●日本国以外では使用しないでください。
この装置は日本国内専用です。他国には独自の安全規格が定められており、この装置が規格に適合することは保証いたしかねます。また、海外からのお問い合わせに関しても一切応じかねますのでご注意ください。

■その他：こんなことにも注意してください
・本製品は、無線局の免許を必要としない微弱電波を使用しています。そのため、強い電波が出ている電波塔、トンネルやビルの間などコンクリートなどで遮断された場所などでは、ノイズが発生する原因となります。あらかじめご了承ください。
・温度、湿度の特に高い場所（自動車のダッシュボードや、暖房器具の近くなど）や静電気の発生しやすい場所、ホコリの多い場所には置かないでください。
・本製品が汚れたときは、水または中性洗剤を少量含ませた柔らかい布で拭いてください。ベンジンやシンナーを使用すると変形、変色の原因となります。

■電波に関する注意事項
この機器の使用周波数帯では、電子レンジ等の産業・科学・医療用機器のほか、工場の製造ライン等で使用されている移動体識別用の構内無線局（免許を要する無線局）および特定小電力無線局（免許を要しない無線局）が運用されています。

●この機器を使用する前に、近くで移動体識別用の構内無線局および特定小電力無線局が運用されていないことを確認してください。
●万一、この機器から移動体識別用の構内無線局に対して電波干渉の事例が発生した場合には、速やかに使用周波数を変更するか、または電波の送信を停止したうえ、弊社テクニカルサポートにご連絡いただき、混信回避のための処置等（たとえば、パーティションの設置など）についてご相談ください。
●その他、この機器から移動体識別用の特定小電力無線局に対して電波干渉の事例が発生した場合など、何かお困りのことが起きたときは、弊社テクニカルサポートまでお問合せください。

使用周波数帯域	：2.4GHz
変調方式	：周波数拡散方式 FHSS（Frequency Hopping Spread Spectrum）
想定干渉距離	：約10m（障害物のない場合）
周波数変更の可否	：全帯域を使用し、かつ「構内無線局」「特定小電力無線局」帯域を回避可能

困ったときは. . .

■携帯電話で通話の音声が聞こえない
一部の携帯電話では、通話中に約20秒以上の無音状態が続いた場合に、自動的に省電力モードになり、イヤフォンジャックの音声入出力がオフになります。そのため、通話中でも音声が聞こえなくなることがあります。
このような場合は、本製品のマルチファンクションボタンを押して、携帯電話の省電力モードを解除してください。

■本製品の電源が入らない
本製品のバッテリーが充電されているかどうかを確認してください。
バッテリーが充電されていない場合は、バッテリーを充電してください。

■ノイズやエコー音が入る
ペアリング相手との距離を変えてみてください。
音量を調節してみてください。

■携帯電話の着信時にマルチファンクションボタンを押しても通話できない
マルチファンクションボタンを1秒間長押しすることで、通話を開始できます。
一部の携帯電話では、マルチファンクションボタンの長押しにより通話を開始できない場合があります。そのような場合は、携帯電話側からの操作で通話を開始してください。

■通話相手に自分の声が聞こえない
一部の携帯電話では、本製品のマイク入力が有効になるように、手動で設定する必要がある機種があります。マイク入力が無効になっていると、ヘッドセットのマイクからの音声が通話相手に聞こえません。

■着信前に留守番転送されてしまう
着信から留守番電話サービスに転送するまでの時間が短く設定されていると、本製品に音声が転送される前に留守番転送されてしまいます。このような場合は、留守番電話サービスへの転送時間を長めに設定してください。

■オーディオファイルの音声が聞こえない
ファイルやサイトによってはBluetoothでのオーディオ再生をサポートしていない場合があります。
オーディオファイルをダウンロードしたサイトにお問い合わせください。

■Bluetooth搭載機器とペアリングできない
○機器側のBluetooth機能が使用可能な状態であることを確認してください。ペアリングモードが時間切れのため終わっている場合は、再度設定する必要があります。
○ご使用の機器が本製品のプロファイルに対応しているかを確認してください。
○1回でペアリングできない場合、2, 3回ペアリング操作を繰り返してください。

■携帯電話でワンセグ以外の動画音声が聞こえない
携帯電話の仕様、またはデジタル著作権保護のため、ダウンロードしたプロモーションビデオ等の音声はBluetoothでは視聴できない場合があります。

■着メロが鳴らない
携帯電話の機種によっては、本製品側の着信音に着メロを設定できないことがあります。
着メロの設定については弊社ではサポート外です。携帯電話メーカーにご相談ください。

■発信時にハンズフリー機器として使用できない。
携帯電話から発信した場合、スピーカ／マイクを本体から本製品へ切り替え操作が必要です。操作方法は、携帯電話の説明書をお読みください。

【一般的な操作】

docomoの一例	⇒ 発信後に、「通話」ボタンを長押しします。
au の一例	⇒ 発信後、「EZ」ボタンを押します。
Softbank	⇒ 携帯電話の機種によって異なります。 携帯電話の説明書をご確認ください。
iPhoneの例	⇒ 発信後、音声出力先に本製品（LBT-SPP11）を選択します。
Androidの一例	⇒ 発信後、メニューを押してBluetoothをONにします。

■他の携帯電話で利用後、毎回ペアリングが必要になった
本製品のペアリングが設定済みでも、他の携帯電話で利用後は、再度ペアリングからやり直す必要がある場合があります。

ユーザーサポートについて

■ 製品に関するお問い合わせ
本製品は、日本国内仕様です。国外での使用に関しては弊社ではいかなる責任も負いかねます。また、国外での使用、国外からの問い合わせにはサポートをおこなっておりません。
This product is for domestic use only.No technical support is available in foreign languages other than Japanese.
よくあるお問い合わせ、対応情報、マニュアル、修理依頼書、付属品購入窓口などをインターネットでご案内しております。ご利用が可能であれば、まずご確認ください。

【よくあるご質問とその回答】
www.elecom.co.jp/support
こちらから「製品 Q&A」をご覧ください。

【お電話・FAX によるお問い合わせ(ナビダイヤル)】
エレコム総合インフォメーションセンター
TEL：0570-022-022
FAX：0570-050-012
[受付時間]
月～土 10:00～19:00 ※夏季、年末年始、特定休業日を除く(祝日営業)

ホームページでも詳細な接続手順を確認できます。
「えれさぽ」で検索してください。

お問合せの前に、以下の内容をご用意ください。
・弊社製品の型番
・ご利用の携帯電話、スマートフォン、タブレット、ゲーム機などの型番
・ご質問内容（症状、やりたいこと、お困りのこと）
※可能なかぎり、電話しながら操作可能な状態でご連絡ください。

保証規程

■保証内容
1. 弊社が定める保証期間（本製品ご購入日から起算されます。）内に、適切な使用環境で発生した本製品の故障に限り、無償で本製品を修理または交換いたします。

■無償補償範囲
2. 以下の場合には、保証対象外となります。
(1) 保証書および故障した本製品をご提出いただけない場合。
(2) 保証書に販売店ならびに購入年月日の記載がない場合、またはご購入日が確認できる証明書（レシート・納品書など）をご提示いただけない場合。
(3) 保証書に偽造・改変などが認められた場合。
(4) 弊社および弊社が指定する機関以外の第三者ならびにお客様による改造、分解、修理により故障した場合。
(5) 弊社が定める機器以外に接続、または組み込んで使用し、故障または破損した場合。
(6) 通常一般家庭内で想定される使用環境の範囲を超える温度、湿度、振動等により故障した場合。
(7) 本製品を購入いただいた後の輸送中に発生した衝撃、落下等により故障した場合。
(8) 地震、火災、落雷、風水害、その他の天変地異、公害、異常電圧などの外的要因により故障した場合。
(9) その他、無償修理または交換が認められない事由が発見された場合。

■修理
3. 修理のご依頼は、本保証書を本製品に添えて、お買い上げの販売店にお持ちいただくか、弊社修理センターに送付してください。
4. 弊社修理センターへご送付いただく場合の送料はお客様のご負担となります。また、ご送付いただく際、適切な梱包の上、紛失防止のため受渡の確認できる手段（宅配や簡易書留など）をご利用ください。尚、弊社は運送中の製品の破損、紛失については一切の責任を負いかねます。
5. 同機種での交換ができない場合は、保証対象製品と同等またはそれ以上の性能を有する他の製品と交換させていただく場合があります。
6. 有償、無償にかかわらず修理により交換された旧部品または旧製品等は返却いたしかねます。
7. 記憶メディア・ストレージ製品において、修理センターにて製品交換を実施した際にはデータの保全は行わず、全て初期化いたします。記憶メディア・ストレージ製品を修理に出す前には、お客様ご自身でデータのバックアップを取っていただきますようお願い致します。

■免責事項
8. 本製品の故障について、弊社に故意または重大な過失がある場合を除き、弊社の債務不履行および不法行為等の損害賠償責任は、本製品購入代金を上限とさせていただきます。
9. 本製品の故障に起因する派生的、付随的、間接的および精神的損害、逸失利益、ならびにデータ損害の補償等につきましては、弊社は一切責任を負いかねます。

■有効範囲
10. この保証書は、日本国内においてのみ有効です。
11. 本保証書は再発行いたしませんので、大切に保管してください。

ELECOM **保証書**

製品名 ★シリアルNo.（製品本体に記載）	保証期間
□ LBT-MPSPP11シリーズ	ご購入日から 1 年間

★お客様ご記入欄

フリガナ
お名前
ご住所 〒
TEL（ ） －

☆ご販売店様

ご購入日
ご住所・店名・TEL・ご担当者名

※お客様の正常なご使用状態で万一故障した場合には、保証書に記載された期間、規程のもとに修理を致します。修理をご依頼の際は、必ず本保証書を添付してください。また、保証書の再発行は行いませんので、紛失しないように大切に保管してください。★印の欄は、お客様にご記入いただくものです。☆印の欄は、販売店でご記入いただくものです。記入が無い場合は、お買い上げの販売店にお申し出ください。

ご販売店様へ
お客様へ商品をお渡しするときは、必ず☆印の欄に所定事項をご記入ください。記入漏れがありますと、保証期間内でも無償修理が受けられませんのでご注意ください。

低功率電波輻射性電機管理辦法
第十二條
經型式認證合格之低功率射頻電機, 非經許可, 公司、商號 或使用者均不得擅自變更頻率、加大功率或變更原設計之特性及功能。
第十四條
低功率射頻電機之使用不得影響飛航安全及干擾合法通信;
經發現有干擾現象時, 應立即停用, 並改善至無干擾時方得 繼續使用。
前項合法通信, 指依電信規定作業之無線電通信。
低功率射頻電機須忍受合法通信或工業, 科學及醫療用電波輻射性電機設備之干擾。

・本書の著作権は、エレコム株式会社が保有しています。
・本書の内容の一部または全部を無断で複製／転載することを禁止させていただきます。
・本書の内容に関するご意見、ご質問がございましたら、エレコム総合インフォメーションセンターまでご連絡願います。
・本製品の仕様および外観は、製品の改良のため予告なしに変更する場合があります。
・本製品を使用したことによる他の機器の故障や不具合等につきましては、責任を負いかねますのでご了承ください。
・本製品のうち、戦略物資または役務に該当するものの輸出にあたっては、外為法に基づく輸出または役務取引許可が必要です。
・Bluetooth®ワードマークおよびロゴは、Bluetooth SIG,Inc.が所有する商標であり、エレコム株式会社はこれら商標を使用する許可を受けています。
・その他本書に記載されている会社名・製品名等は、一般に各社の商標ならびに登録商標です。

Bluetoothモノラルワイヤレススピーカー 取扱説明書
（LBT-MPSPP11シリーズ用）
2013年5月第1版
ELECOM

© 2013 ELECOM CO,. LTD. All rights reserved.